



# 木刈中タイムズ

No. 15

心身ともにたくましく 自ら学び 共に生きる生徒  
—笑顔・感動、はつらつ木刈—



## 2学期も終わりです

印西市立木刈中学校長 泉水 真由美

2学期も本日で終了です。

各学級で、2学期の反省を行い、よく活動できたことや課題として残ったこともなどについて話し合っていました。学年・学級としてよくできたことは、その継続をしていくとともに、さらなる向上を目指せるとすばらしいと思います。また、課題として残ったことがあれば、それをどのように改善していくかを考え、行動に移してください。思っているだけで動かなければ、現状は変わりません。やるべきことが決まったら行動することが大切です。そして、根気よく続けることです。このことは、学年・学級でのことに限定したことなく、個人個人においても同様です。うまくいかなかったことをそのままにせず、何がいけなかったのかを捉えて、改善に向けての何ができるかを考え、行動に移して行ってください。これができるから、人は身体だけではなく心の面でも成長をしていきます。

さて、年末ということで、学校では昨日大掃除を行いました。各家庭でも大掃除をすることが多いと思いますが、ここで、少し大掃除の由来についてお話します。年末の大掃除は、日本では昔から行われてきた事柄ですが、その由来は、平安時代から伝わる煤払い（すすはらい）という行事だと言われています。煤払いは1年で家の中に溜まった汚れを掃除して清め、新年の神様を迎える風習です。お正月にやってきて福をもたらしてくれる、歳神様を迎えるために行います。信じる宗教は様々あっても、1年の汚れを取り払い、普段は後回しにしていた場所の清掃や整頓などを行い、すっきりとした状態というのは、気持ちの面でも清々しく、落ち着いた気分になるのではないのでしょうか。そして自分の身の回りがすっきりしていると、思考がクリアになり、集中もしやすくなります。つまり、学習する上でも、効率よくなるのです。今年の汚れは、今年のうちきれいにし、新たな年を迎えたいものです。

3年生は受験がありますが、家族で過ごす時間も大切に、学習と休息のメリハリをつけて生活をしてください。

1・2年生は、家族の一員として、家庭でできることを協力してください。そして、1日の中で学習する時間を確保した、規則正しい生活ができると、3学期のスタートがスムーズになると思います。

そして最後に、交通安全に気をつけ、SNSによるトラブルに巻き込まれたりしないように過ごし、3学期元気に登校してきてください。

保護者の皆様、2学期も様々な面でのご協力・ご支援ありがとうございました。子ども達は冬休みになると、気が緩みがちになり、さまざまなトラブルに巻き込まれる可能性が高くなります。ご家族で確認していただくと助かります。よろしくお願いいたします。

### 【いじめ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・菊池秀憲(生徒指導主事)・安西太一・蝦原拓弥・皆川匠  
杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)

### 【セクハラ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・岡本里美・賀集瑞帆・宇佐見陽子  
杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)

## 2学期を振り返って

### ○1年生代表



2学期の終業式を迎えました。今学期は学習内容が一段と難しくなり、合唱コンクールや体育祭などの行事も多く、一人ひとりが大きく成長でき、クラスや学年での一体感が深まった学期だったと思います。

学習面では、グループでの学習が以前より活発になり、話し合いの中でたくさんの意見を出し合う場面が見られました。また、積極的に手を挙げて発言する人も増え、定期テスト前には友達同士で教え合いながら学習することができました。一方で、反応が少なかったり、発表する人が限られてしまったりすることもあったため、今後はさらに多くの人が積極的に授業に参加できるよう意識していきたいです。

生活面では、あいさつや2分前着席が定着し、評議員や学習委員、班長などを中心に声かけができてきました。また、学校生活にも慣れ、係活動や委員会活動など、日常の活動が1学期と比べ、自主的に取り組むことができるようになりました。一方で、学校生活の慣れからか、使った物や私物の整理ができなかったり、自分の役割を忘れてしまうなど、自分自身にかかわる課題が残ります。

中学校で初めて経験する合唱コンクールや体育祭では、先輩方を手本とし、リーダーを中心に積極的に取り組むことができました。はじめは戸惑うこともありましたが、みんなで声を掛け合いながら取り組んだことにより団結力を向上させることができました。

明日からの冬休みが明けると、いよいよ3学期です。3学期は一年間のまとめの学期であると同時に、2年生に向けての準備の学期でもあります。これまでの中学校生活で学んだことを無駄にしないよう、さらに個人や集団の力を高めるために、一人ひとりが自覚と責任を持ち、そして、仲間を大切にしながら成長できる学期にしていきたいと思います。

### ○2年生代表

もう2025年が終わります。年が明けるといよいよ3学期が始まります。3学期を私たち全員がもっと充実した時間にできるように、2学期の良かった点と、これから変えていきたい点を一緒に振り返ってみたいと思います。

2学期は、体育祭や秋陽祭など、大きなイベントが目白押しでした。特に体育祭では、実行委員や応援リーダー、そして各系の皆さんが学校全体を引っ張り、これまでにない大きな盛り上がりを作り出すことができました。また、秋陽祭での合唱では、クラスが一つになって美しい歌声を響かせることができました。これらの経験を通して、私たちは、クラスや学年全体で協力する力が、確実に高まっていると感じています。皆さん、本当に素晴らしい取り組みでした。

一方で、いつもの学校生活を振り返ると、全員でもう一歩レベルアップできる、3つの課題も見えてきました。

1つ目は、「授業中の反応・発言の少なさ」です。

先生方との受け答えや、話し合いの場面で、「もう少し発言があれば、もっと盛り上がるのに」と感じることはありませんでしたか？授業は、先生と皆さん、全員で作りに上げていくものです。評議員や班長だけでなく、一人ひとりがその場で反応し、発言することが、スムーズな授業を作り、皆さんの理解をより深めることにつながります。

2つ目は、「時間の使い方」です。

移動教室の後など、「ふとした時」に2分前着席が守れないことが多々ありました。「いつもできていること」が、なぜかできない。これを防ぐためには、時計を見て行動する人を増やすことです。時間に余裕を持って行動し、「誰かやってくれるだろう」ではなく、自分から「あと2分だよ！」と周りに呼びかける人を増やしていきましょう。

そして、3つ目は、「行事の準備段階での温度差」です。

体育祭や秋陽祭のような大きな行事では、全員が積極的に動けていました。しかし、クラスでの決め事のとことや、ちょっとした学年行事、そして授業での盛り上がるシーンなどで「誰かが盛り上げてくれるだろう」と様子見になってしまい、メンバーによって熱意に差が生まれてしまうことがありました。

これらの課題を踏まえ、3学期で私たちが全員で意識して取り組んでいくことは、この3つです。

1. 授業中、自分から反応し、発言する！
2. 時計を見て行動し、「2分前着席」を徹底する！
3. ちょっとした行事にも、積極的に参加し、楽しむ！

3学期は、よく3年生0学期と言われます。次の学年へ向けての大切な準備期間です。最上級生として、学校のルールを改めて守れているか、また、委員会活動など学校生活の諸活動でも学年全体でレベルアップできているか、全員で確認しましょう。皆さんの小さな意識の変化が、必ず、学年全体の、そして学校全体の雰囲気、大きく良い方向へ動かすこととなります。私たち全員で協力し、より素晴らしい学校生活を、そして次の学年へつながる最高の3学期を築いていきましょう！



## ○3年生代表



寒さも深まり、冬を感じる季節となりました。受験が迫る中、より一層勉強に力が入っていると思います。3年生にとって大事な時期である2学期には、2つの大きな行事がありました。どちらも中学校生活最後の行事となりましたが、実行委員や歌声委員、応援リーダーを中心に生徒が一つになり、行事を盛り上げることが出来ました。また、勉強面では、より一層授業に集中し、受験へ向けて努力を続けることが出来ました。

一方、時間への意識が低く、授業前や給食前の着席が遅い人がおり、評議員が呼びかけをしても、改善が見られないことがありました。受験までの時間は限られており、どのように時間を使うかが大切になってきます。些細なことかもしれませんが、ちょっとした時間を意識することが、最終的に時間の使い方全体の向上に繋がっていくと思います。3年生は中学校の顔であり、後輩の手本となることが求められます。自分の態度や

行動に責任を持って生活しましょう。責任感ある態度や行動は受験でも求められます。

2学期の反省を生かし、3学期はメリハリを意識できるようにしましょう。授業と休み時間の過ごし方はもちろん、受験後には卒業式も控えています。受験が終わったからといって気を緩ませるのではなく、集中する場面では切り替えられるようにしましょう。もう一度、学校生活の基本を見直し、当たり前のことを当たり前出来るようにしましょう。

明日から冬休みが始まります。そういう意味で考えると、この冬休みがいかに重要なかわかると思います。時間を効果的に、そして計画的に使っていかねばなりません。また、メリハリのある生活を送りましょう。クリスマスや年末年始。心引かれるイベントはたくさんありますが、今、何をすべきなのかよく考えて行動する必要があります。全ては自身の夢の実現のため。そして、堂々とした姿で卒業式を迎えるために、後悔のない選択と取り組みをして3学期に備えましょう。

## 受賞の記録

### ○剣道部

千葉県親善剣道大会  
男子団体 準優勝  
女子団体 3位

### ○男女バスケットボール部

ちばジュニア強化指定選手 3名

### ○国語科

印旛地区競書大会  
硬筆の部 千葉県書道協会会長賞 1名  
特選 5名  
毛筆の部 特選 1名

### ○特別支援教育カレンダー「ほほえみ」作品展

絵画の部 佳作 1名

※野球とバレーボールは地域移行しておりますが、新人戦と総体の結果に関しては、掲載いたします。

### ○野球

印旛郡市新人大会 優勝 → 県大会出場

### ○バレーボール

印旛郡市新人大会 3位 → 県大会出場